

インフルエンザ週報 2017年 第51週 (12月18日～12月24日)

岡山県は『インフルエンザ注意報』発令中です。

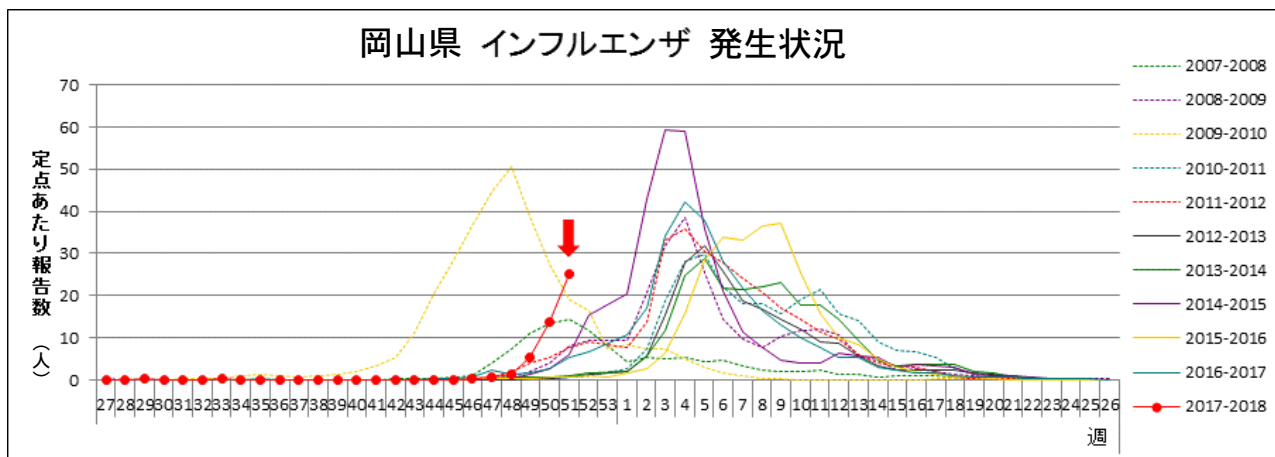
【お知らせ】 次週、2017年第52週(12/25～12/31)のインフルエンザ週報は、2018年1月10日(水)にホームページへ掲載いたします。

➤ 岡山県の流行状況

○インフルエンザは、県全体で2,116名(定点あたり25.19人)の報告がありました。(84 定点医療機関報告)

○インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が59施設でありました。

○インフルエンザによる入院患者21名の報告がありました。



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で2,116名(定点あたり13.63 → 25.19人)の報告があり、前週より増加しました。岡山県は、12月7日に「インフルエンザ注意報」を発令し、広く注意を呼びかけています。地域別では、倉敷市(56.38人)、備中地域(31.67人)、真庭地域(27.00人)の順で定点あたり報告数が多くなっており、ほぼ全ての地域で患者が増加し、急速に流行が拡大しています。特に倉敷市(28.88 → 56.38人)、備中地域(20.00 → 31.67人)では、警報発令基準(30.00人)を超え、発生レベル3となりました。また、岡山市(18.14人)、美作地域(13.50人)に加え、新たに備北地域(19.83人)、真庭地域でも発生レベル2となり、備前地域を除く全ての地域で発生レベル2以上となっています。

現在、学校は冬休み中のため、集団生活での感染の機会は減るとは思われますが、人の移動も多くなります。『外出後や食事前の手洗いを徹底する』、『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する』、『十分な睡眠をとる』など、感染予防に努めましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診しましょう。

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

◆インフルエンザは流行期に入っています。 感染予防に努めましょう。

【 予 防 】

- * 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- * 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- * 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- * 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

【 かかったかな? という時には 】

- * 早めに医療機関を受診しましょう。
- * 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。
- * 周りの人にうつさないように、[『咳エチケット』](#)を心がけましょう。

1. 地域別発生状況
前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	2,116	↑	備 中	患者数	380	↑
	定点あたり	25.19			定点あたり	31.67	
岡山市	患者数	399	↑	備 北	患者数	119	↑
	定点あたり	18.14			定点あたり	19.83	
倉敷市	患者数	902	↑	真 庭	患者数	81	↑
	定点あたり	56.38			定点あたり	27.00	
備 前	患者数	100	↑	美 作	患者数	135	↑
	定点あたり	6.67			定点あたり	13.50	

【記号の説明】 前週からの推移 ↑：大幅な増加 ↗：増加 →：ほぼ増減なし ↓：大幅な減少 ↘：減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

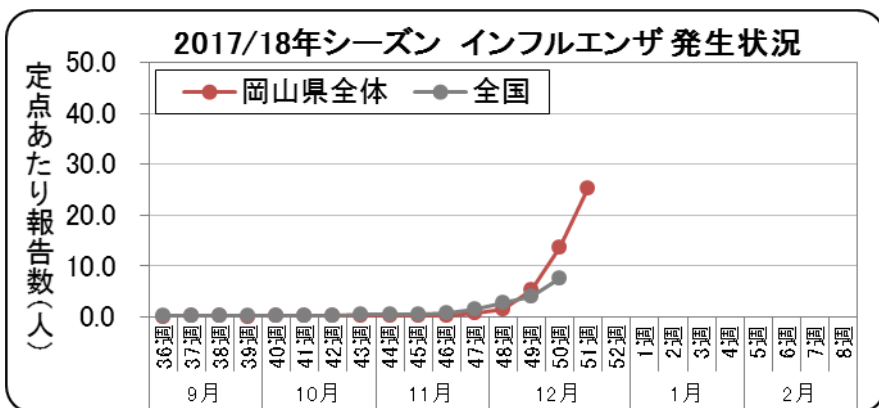
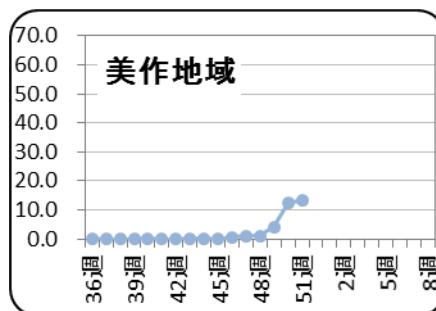
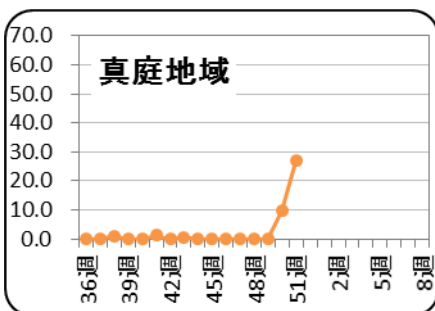
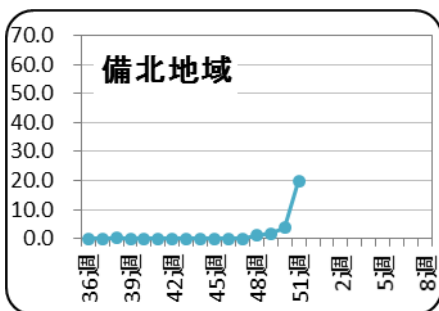
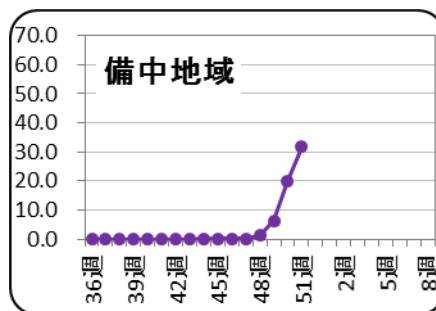
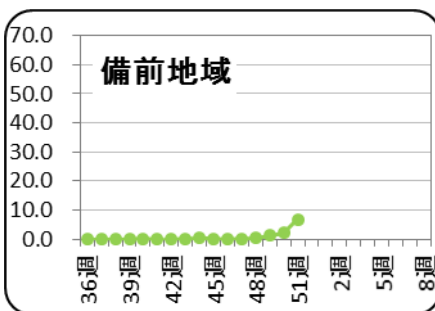
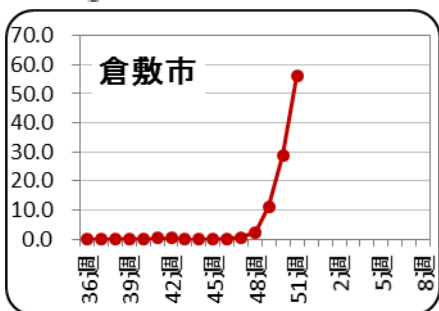
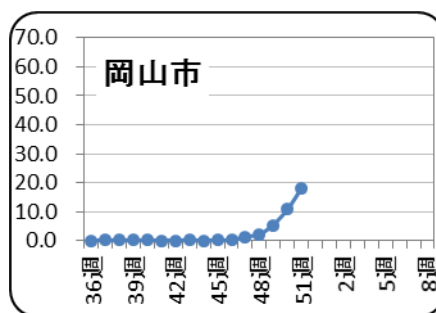
インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満

レベル1	報告なし
基準値	基準値
0 < 10 未満	0

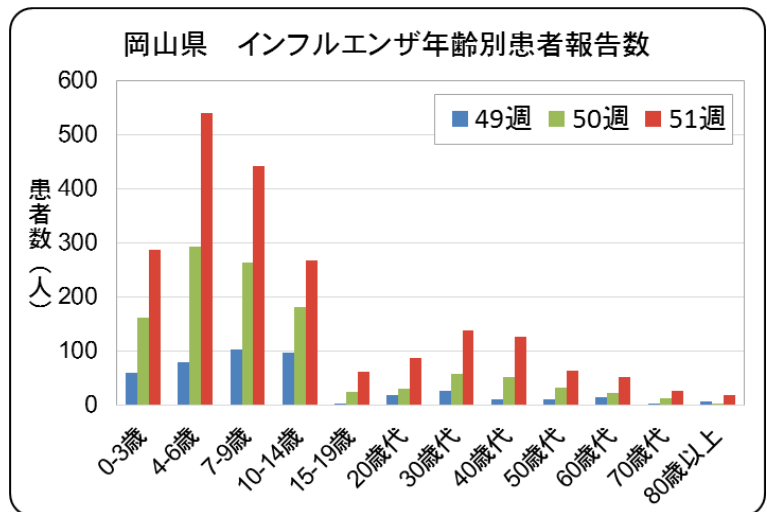
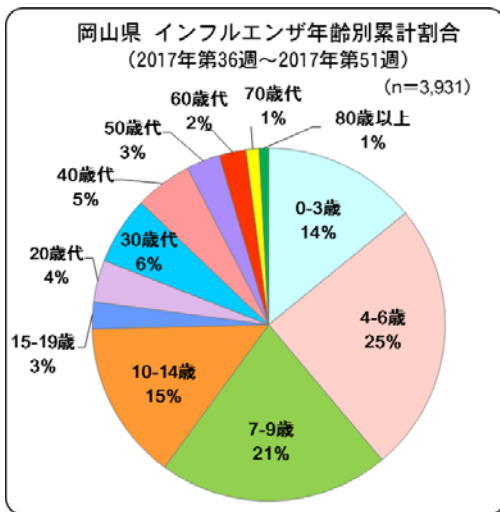


全国集計第50週（12/11～12/17）速報値によると、全国の定点あたり報告数は7.40人となり、前週（4.06人）より増加しました。都道府県別では、長崎県（18.94人）、岡山県（13.63人）、宮崎県（13.61人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、全都道府県で前週の報告数よりも増加がみられました。

[インフルエンザの発生状況について](#)
[（厚生労働省）](#)

2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、4-6歳 25%、7-9歳 21%、10-14歳 15%の順で高くなっています。週別の患者報告数をみると、全ての年齢層で患者が増加しており、特に幼稚園・小学校・中学校を中心とした集団生活をしている年齢層で大きく増加しています。

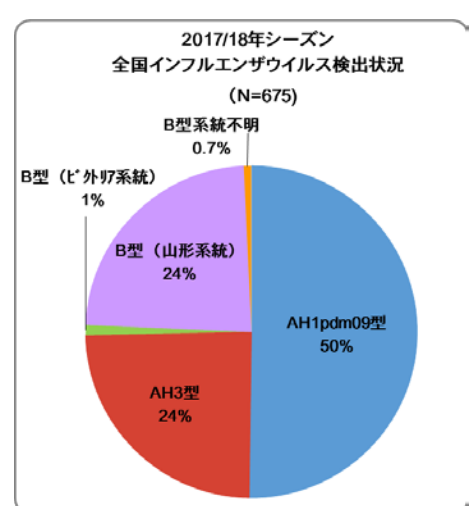
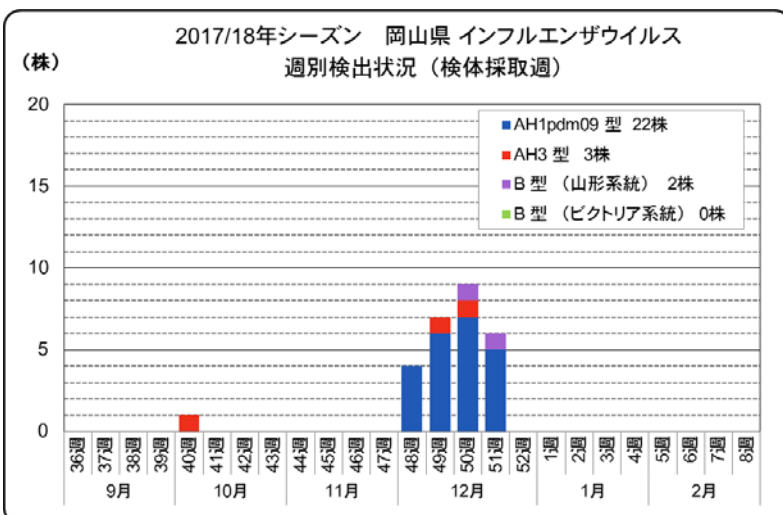


3. インフルエンザウイルス検出状況

第51週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、12株（詳細は下表参照）でした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは27株で、その内訳は、AH1pdm09型 22株、AH3型 3株、B型（山形系統） 2株となっています。

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09型 50%、AH3型 24%、B型 25.7%〔山形系統 24%・ビクトリア系統 1%・系統不明 0.7%〕となっています（12月22日現在）。

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスB型	2017年第51週(12/18～12/24)	2017/12/20	岡山市	幼児	女	山形系統
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第51週(12/18～12/24)	2017/12/19	備北	小学生	女	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第51週(12/18～12/24)	2017/12/19	備北	小学生	男	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第51週(12/18～12/24)	2017/12/18	備前	小学生	女	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第51週(12/18～12/24)	2017/12/18	備前	小学生	女	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第51週(12/18～12/24)	2017/12/18	備前	小学生	男	集団発生事例
インフルエンザウイルスAH3型	2017年第50週(12/11～12/17)	2017/12/16	岡山市	10代	男	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第50週(12/11～12/17)	2017/12/15	岡山市	60代	男	
インフルエンザウイルスB型	2017年第50週(12/11～12/17)	2017/12/15	岡山市	中学生	男	山形系統
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第50週(12/11～12/17)	2017/12/14	備前	小学生	男	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第50週(12/11～12/17)	2017/12/11	岡山市	幼児	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第48週(11/27～12/3)	2017/12/1	岡山市	小学生	女	

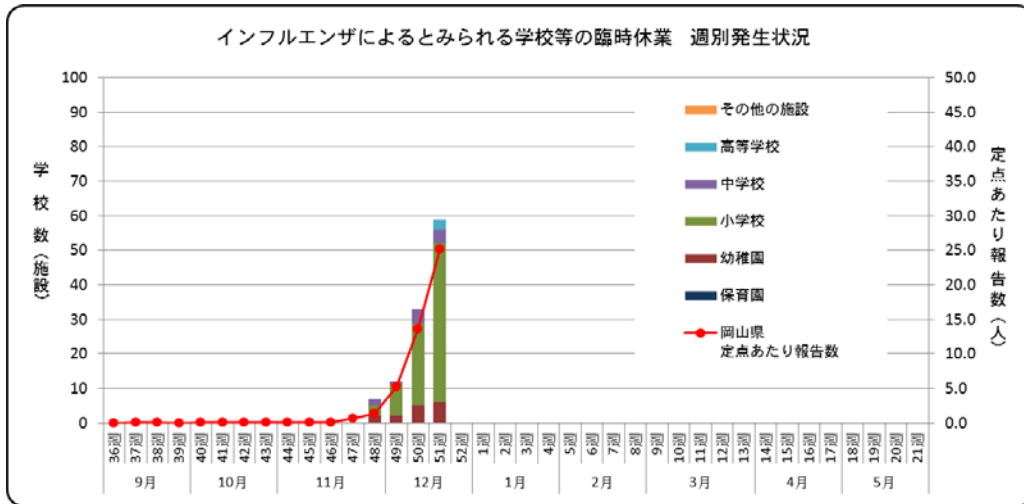


4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 59 施設でありました。

【第 51 週 臨時休業施設数】

▽倉敷市	23	▽岡山市	12	▽総社市	7	▽津山市	3	▽玉野市	2
▽新見市	2	▽赤磐市	2	▽真庭市	2	▽浅口市	2	▽笠岡市	1
▽高梁市	1	▽美作市	1	▽早島町	1				



1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	883	1782	735	1480	59	111	1	3	15	23	43	85	H29.11.27
岡山市	199	363	144	267	12	23	—	—	1	2	11	21	H29.11.27
倉敷市	412	831	354	705	23	44	—	—	2	3	21	41	H29.11.27
備前地域	45	53	39	46	4	5	1	1	1	1	2	3	H29.12.13
備中地域	124	302	105	265	11	22	0	1	4	6	7	15	H29.12.5
備北地域	35	40	34	38	3	4	—	—	2	3	1	1	H29.12.4
真庭地域	35	35	31	31	2	2	—	—	2	2	—	—	H29.12.18
美作地域	33	158	28	128	4	11	0	1	3	6	1	4	H29.12.4

2) 臨時休業施設数の内訳

第 51 週 : 59 施設

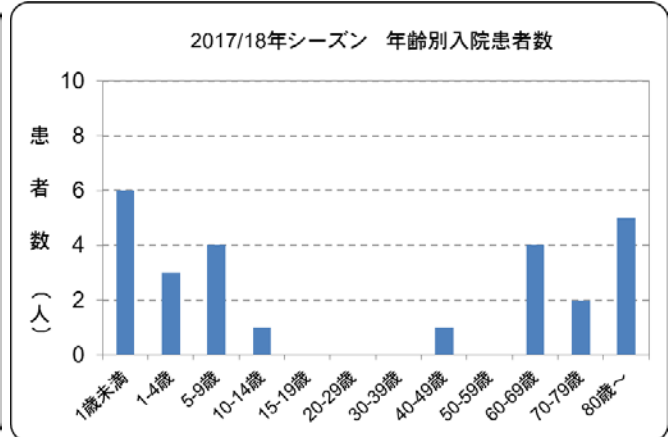
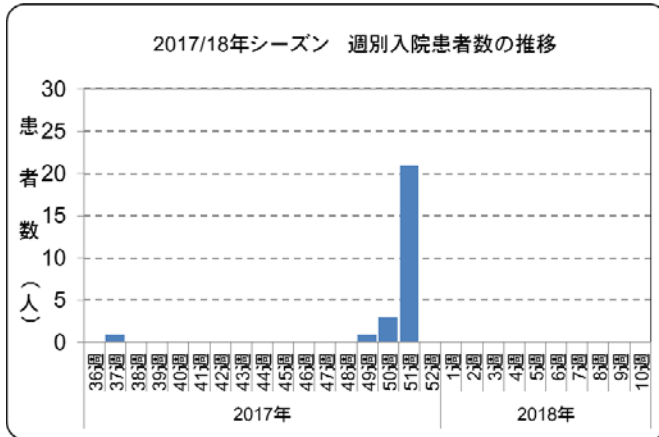
累計 : 111 施設

施設数	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	6	15	46	82	4	11	3	3	—	—

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、21 名（1 歳未満 5 名、1-4 歳 2 名、5-9 歳 4 名、10-14 歳 1 名、40-49 歳 1 名、60-69 歳 3 名、70-79 歳 1 名、80 歳以上 4 名）の報告がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうととしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【第 51 週 入院患者報告数】

年齢	1歳未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	計*
入院患者数	5	2	4	1				1		3	1	4	21
ICU 入室 *													
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *	1	1										2	4
頭部 MRI 検査(予定含) *	1	1										1	3
脳波検査 (予定含) *													
いずれにも該当せず	3	1	4	1				1		3	1	2	16

* 重複あり

【2017 年 9 月 4 日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	計*
入院患者数	6	3	4	1				1		4	2	5	26
ICU 入室 *		1											1
人工呼吸器の利用 *													
頭部 CT 検査(予定含) *	1	2										2	5
頭部 MRI 検査(予定含) *	1	2										1	4
脳波検査 (予定含) *		1											1
いずれにも該当せず	4	1	4	1				1		4	2	3	20

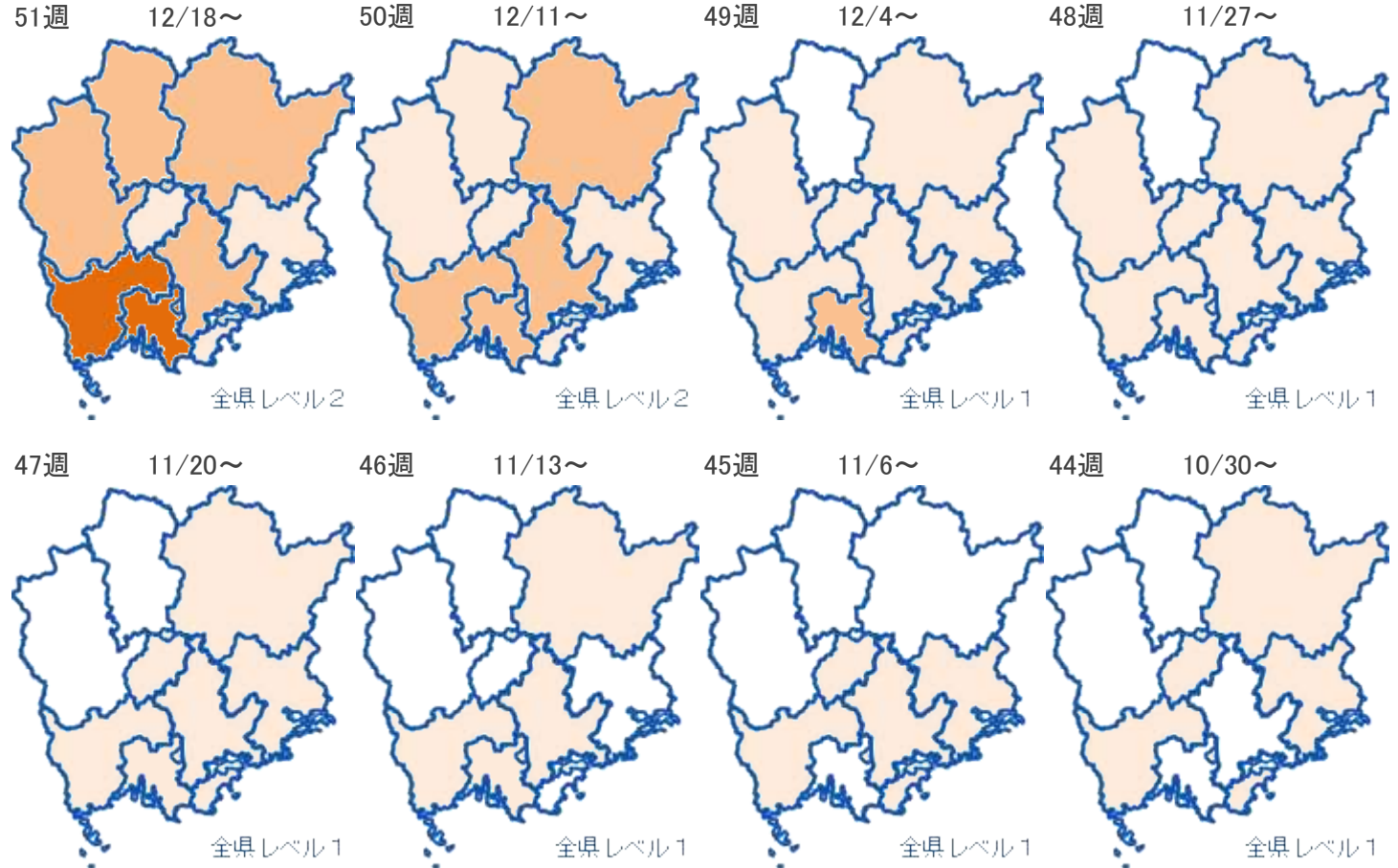
* 重複あり



岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ 2017年 51週

2017年12月27日

9:28:55



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。